

# 丸島儀一氏と語りあう これからの知財マネジメントのあり方 ～経営戦略、事業戦略との「立ち位置」はどうすればよいのか?～

IOT、人工知能(AI)、ビックデータが主役となる第四次産業革命の時代に向かって世界が動き出し、日本でも国を挙げて第四次産業時代に相応しいイノベーションシステム、知財システム、等の構築の検討が進んでいます。知財戦略が「企業経営に重要な役割を果たす」ことは認識されていながらも、これからの自社の事業競争力強化のために知財部門としてどうすべきか、迷っておられるマネジャーの方々も多いのではないのでしょうか。本研究会では、キヤノンで長きにわたり知財戦略にかかわってこられ、現在は後進の育成にも力を入れておられる丸島儀一氏をお招きして、企業における知財戦略の基本を再認識し、これからの知財マネジメントの課題解決方法について探っていきます。丸島氏との対話を通じてご参加者の皆様にも、より深く考えていただける機会になれば幸いです。

- 日時● 2017年8月22日(火) 13:00～17:00
- 会場● 東京・麹町「企業研究会セミナールーム」
- 対象● 知財部門および研究開発部門マネジャー
- 定員● 15名 ※ 質疑応答・全体討議の充実と活性化のため、定員を設けさせていただきます。

## 【講師】元 キヤノン株式会社 専務取締役 / 弁理士 丸島 儀一 氏

1960年早稲田大学卒業、キヤノンカメラ(現キヤノン)入社。特許部長、取締役、専務取締役、顧問を経て2009年7月退任。役員時代に特許法務本部長、製品法務委員会委員長、新規事業育成本部長、研究・開発担当、国際標準担当も務める。入社以来特許一筋の「特許人生」を歩み、複写機やプリンターの成功の特許部門から支える。ゼロックス、IBMなど米大企業との交渉で卓越した手腕を発揮した。2003年 春の叙勲において、知財分野で著しい功績を上げたことにより黄綬褒章受章。

### 活動の主なもの

(社)日本経済団体連合会 知的財産問題部会長、(社)日本国際知的財産保護協会 副会長、産業構造審議会知的財産政策部会委員、文化審議会著作権分科会委員、知的財産教育協会検定委員、弁理士会副会長、特許協会(現 知的財産協会)理事長、金沢工業大学大学院知的創造システム専攻客員教授、日本工業大学専門職(MOT)大学院客員教授

### 主な著書

「キヤノン特許部隊」光文社新書、「プロパテント時代の知的財産戦略とマネジメント」共著(社)企業研究会、「知財この人にきく」発明協会、「知財立国への道」知的財産推進事務局、「知的財産戦略」ダイヤモンド社 他論文多数

## ◆ 講演 予定 項目 ◆

1. そもそも「知財戦略」とはなにか(含む知財マネジャーの役割)
2. これからの研究・技術開発戦略とは
3. これからの時代に、経営戦略と知財戦略はどう連携すべきか
4. これからの知財部門の人材育成について

※少人数での開催です。ご参加者からの質問や意見も随時受け付ける「語り合う」場としてご活用ください。

※丸島氏からのお願い：あくまで可能な範囲でけっこうですので、より議論を深めるために丸島氏の近著『知的財産戦略』(ダイヤモンド社)をお読みになった上でご参加いただければ幸いです。

### ●受講料● 1名 <税込>

正会員	32,400円 本体価格30,000円	一般	35,640円 本体価格33,000円
-----	------------------------	----	------------------------

FAX. 03-5215-0951

【大切なお願い】「0発信」機種のFAX送信間違えにご注意願います。

- ◆申込書に所定事項ご記入の上、FAXにて下記担当者宛にお送り下さい。受信確認後、開催1週間前までに参加券・請求書をお送りいたします。
- \* 会員企業一覧は当会ホームページにてご確認いただけます。(http://www.bri.or.jp)
- \* お申込後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますので、お申込者が出席できない場合は、代理の方のご出席をお願いします。
- \* 最少催行人数に満たない場合は中止させていただく場合もあります。

- 申込先● 一般社団法人 企業研究会 <担当: 薄井 usui@bri.or.jp>  
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

- \* 申込書にご記入いただいた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業や刊行物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。
- \* 「セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより [TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]をご参照下さい。

171648-1014		2017. 03. 27 これからの知財マネジメントのあり方	
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職	フリガナ	お名前	
e-mail			